

〈令和8年5月20日までのデータ〉

チャバネアオカメムシ フェロモントラップ

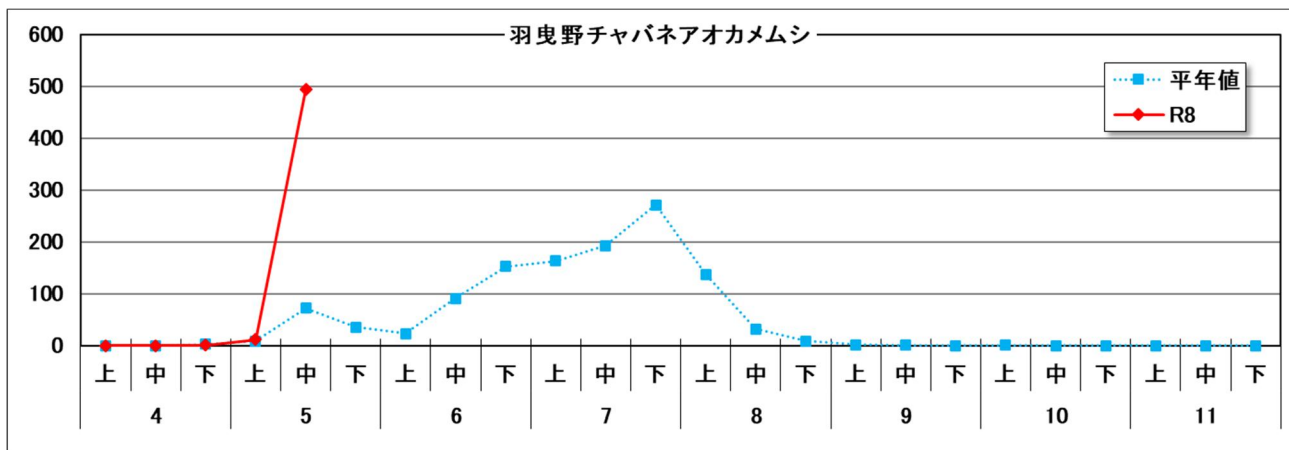
集合フェロモンを利用して発生量を調査しています。誘殺虫数が平年より増加した場合、果樹園への成虫飛来が多く、吸汁被害が発生することがあります。

チャバネアオカメムシは、もも、うめ、かき、発生量が多い場合にはぶどう、みかんなどを加害します。

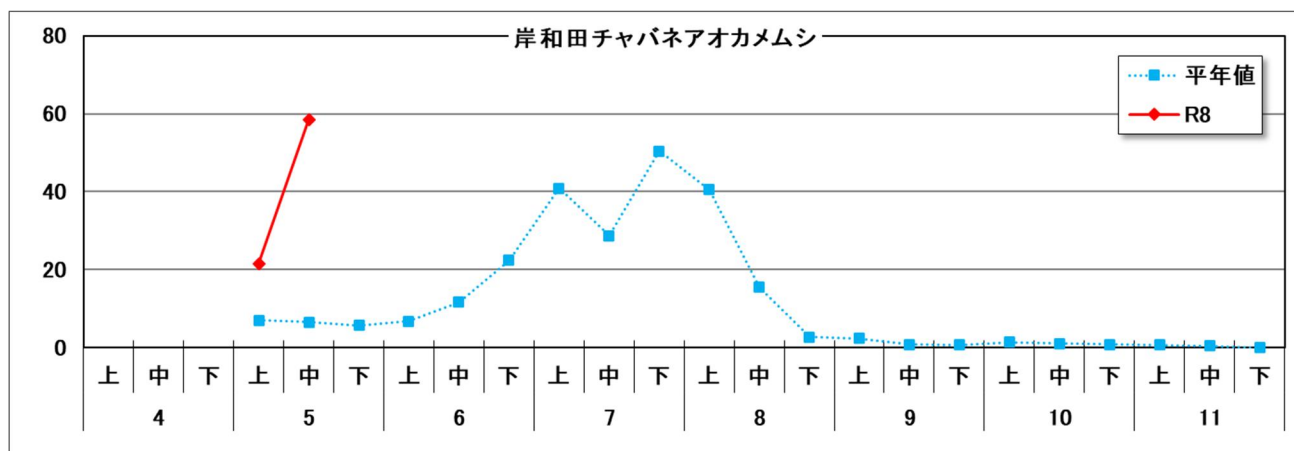
〈調査地点〉羽曳野市、岸和田市、河内長野市

誘殺虫数(旬別) ※縦軸の目盛りはグラフごとに異なりますのでご注意ください。

羽曳野	4			5			6			7			8			9			10			11		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
R8	0	0	1	12	493																			
平年値	0	0	3	9	72	36	23	91	152	163	193	271	137	32	9	2	1	1	1	1	0	0	0	0



岸和田	4			5			6			7			8			9			10			11		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
R8				22	59																			
平年値				7	7	6	7	12	22	41	29	50	41	15	3	2	1	1	1	1	1	1	1	0



〈令和8年5月20日までのデータ〉

河内長野	4			5			6			7			8			9			10			11					
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下			
R8				0	1																						
平年値				2	4	5	4	12	27	45	69	117	99	42	13	3	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0

